



## \* 自分の努力を「自信」に

前期の通知表を配付しました。3年生の生活も折り返しです。後期は、六碧祭、中学総合学力調査などの「これまでの経験を生かすこと」だけでなく、学習合宿、高校生で学習する内容に入るなど、「未知のことと出会うこと」があなたを待っています。16期生全員で支え合い、高め合いながら、ひとつひとつに試練を乗り越える期間です。

「自信がない」「自信をもてるようになりたい」という人がよくいます。「自信」という字をよく見てみると、「自信」をもつのに必要なのは、点数・成績などの結果や、賞賛だけではないことに気づくでしょう。自ら、信じること。「自分はこんなに頑張った!」と、自分を信じられるだけの努力をどれだけ積めるかが大事です。その努力とは、勉強かもしれないし、日々の清掃かもしれないし、大きな行事かもしれないし、係や委員会の活動かもしれないし、自分自身や友達と本気で向き合うことかもしれません。どんなことが、あなたの自信につながるかは分かりません。言い換えると、自信を得るチャンスは、どこにでも転がっているということです。

何をしたらいいかわからないという人がいるとしたら、今すべきことに全力で取り組みましょう。そういう1日1日を積み重ねることが、あなたのこれからの人生における自信に、必ずつながっていくはずですよ。1人残らず全員が、あきらめずやり抜けるよう、応援しています。

## \* 前期で成長したこと

### ◆ 2組 小川芽生さん

私が前期で成長したことは2つあります。

1つめは、友達と助け合うことができるようになったということです。例えば、朝日みどり小学校に訪問して先生の仕事を体験するための準備をしていた時のことです。私は4年生に授業をする担当でしたが、あまり英語が得意ではありません。ですが、同じ4年生を担当する人の中に英語が得意な人がいたので、どのように教えたらいいのかを教えてください、お互いに案を出し合ったりしながら、準備をしていきました。そして、当日を迎え、無事に成功を収めることができました。また、六煌祭では、創作ダンスの振り付けなどを、応援リーダーばかりに頼らず、周りの友達同士で確認しあったりして覚えました。協議の準備をするときの立ち位置なども、他学年の人とコミュニケーションをとったりして確認することができました。そのおかげで、当日もスムーズに動くことができました。

2つ目は、普段の授業の受け方が良くなったことです。席替えをしたら一番前の席になったこともあり、先生の話も聞きやすくなりました。そのおかげで、ノートも以前よりきれいにとるようになりました。黒板を写すのはもちろん、先生が話した大切なところも自分



でメモをしたりと、工夫しました。また、隣の人や班の人と意見を出し、話し合ったりする場面でも、以前より積極的に声を出して、話し合いに取り組むようになりました。そのため、理解もより深まり、自分のモチベーションの維持にもつながることができました。

このような点が、私が前期に成長したことです。これからは、今以上に友達や先輩、後輩とも助け合い、成績もよくなるように、授業をまじめに受けて、自分のモチベーションにつなげていきたいです。

### ◆ 2組 加藤駿一さん

僕が今年度前期で成長したことは3つあります。

1つめは、体の成長です、身長が伸び、体重も増えました。体格が良くなり、パワーがついてきました。また、体は重くなったものの、敏捷性は向上したような気がしています。こんなふう成長するために、たくさんのトレーニングを積んできました。例えば、朝5時半に起きて20分間のランニング。たった20分とはいえ、とてもつらいのです。加えて、体幹のトレーニングなど、たくさんのトレー

ニングをしました。そういったことの積み重ねで、身体面での成長を遂げることができました。

2つめは、テニスでの成長です。体の成長により、テニスも成長しました。分かりやすかったのは、スピードです。サーブやストロークなどですべてのショットのスピードが上がりました。また、技術の成長もありました。ショットの確率が上がり、とてもいい感じです。試合の結果は満足のいくようなものではありませんでしたが、自分のテニスが成長していることを感じています。

3つめは、気持ちの成長です。テニスでくじけないという気持ちに成長しました。他にも日常生活により成長した面もあります。いろいろなことに対して、自分で判断する力が向上しているように思います。

このように、今年度の前期という短い期間でたくさんの成長をしたと思います。この成長を続けられるように、これからも頑張っていきたいと思います。

## ◆2組 佐藤奈々さん

私が、前期で成長したと思うことは2つあります。

1つめは、人との接し方です。例えば、ある日の下校中、女性に道を聞かれた時のことです。その時私は急いでいて、あまりうまく道案内ができませんでした。しかし、数日後に別のの人にまた道を聞かれたときは、前回のことを反省して、丁寧に道を教えられたと思います。また、体育祭に向けた応援練習では、応援リーダーの話を聞いて理解し、それを実行するということが大切でした。私は1年生の時に応援リーダーだった経験を踏まえて、特に話を聞くときの態度が応援リーダーに伝わりやすいことを知っていたため、話の聞き方に気を付けました。これらの例から、前期では初対面の人との会話や話の聞き方など、人との接し方という点で成長できました。

2つめは、力の出し方です。例えば、以前のテスト勉強では、エンジンがかかるのが遅くて、テスト期間前半の一週間の勉強時間が他の人より少なかったです。しかし、最近のテスト期間では気持ちを切り替えるのがはやくなり、勉強に多くに時間を割けるようになりました。気の持ちようで勉強の効率が変わることを、身をもって知りました。この例から、以前よりも気持ちの切り替えで力を一気に出せるようになったという点で成長できました。

前期で成長した「人との接し方」や「力の出し方」をふまえて、後期では、人と話すときの言葉遣いや、テスト期間中の勉強の効率を上げることを頑張りたいです。前期で成長したことを後期でもさらに継続していきます。そして、後期からさらに4年生へと成長を繋いで、学習面でも生活面でも今年よりもっと成長できる学校生活を送っていききたいと思います。

## ◆2組 小田くるみさん

私が前期で成長したと思うことは2つあります。

1つめは、他の人の意見を尊重することです。特に道徳の時間、たくさんの意見を聞いてきました。自分と違う意見や似た意見を聞き、今まではただ聞いていることがありましたが、だんだん他の人の意見を理解し、尊重できるようになりました。さらには、他の人の意見を理解、尊重して、自分の意見を深めることもできるようになったと思います。たくさんの意見が出たとき、どちらかの意見を捨てることなく、一つにまとめることもできました。

2つめは、積極性です。日常生活の中で、話したことのない人と関わりをもつこともできました。また、班活動では積極的に自分の思ったことを口に出すことができました。今まで私はテスト期間中の質問にあまり行きませんでした。積極的に質問に行くことができるようになりました。今まで恥ずかしくてできなかったあいさつも、大きな声でできるようになりました。

3つめは、責任感です。前期生の中の最高学年で、3年生の行動一つ一つが、1・2年生の手本になるので、自分の行動を見つめなおし、てきぱきと、メリハリのある行動ができました。

以上の3つが、私が前期で成長できたことです。私のこれからの課題は、課題をその日にだすことです。私はよく、期限には間に合っても遅れて出すことがあるので、これから気を付けたいです。そしてこれからの行事や日々の授業でもっと成長し、後期を迎え、立派な四年生になりたいです。自分を見つめなおして課題や成長したところを探し、修正・継続することがとても大変なことだと私は思います。それでも、「自分を変える」という気持ちを忘れないで後期を迎え、充実した学校生活を送りたいです。



新潟県立村上中等教育学校

TEL 0254-52-5115

FAX 0254-53-6773

学校ホームページ URL

<http://www.murakami-ss.nein.ed.jp/>

電車不通時の連絡

mrk-ss.16@murakami-ss.nein.ed.jp

